

問い合わせ先

海洋情報部企画課

専門官 山本 強

監理係長 西田浩志

電 話 3541-3686

平成19年8月30日

海上保安庁

## 9月12日は水路記念日

日本の海図作成がスタートした136年前のこの日を記念し、特別展示を開催します

136年前の明治4年9月12日（新暦換算）、我国の海図作成機関として、兵部省海軍部水路局が誕生しました。

現在は海上保安庁海洋情報部として、海図作成に加え、地震、津波、海域火山、大陸棚、海洋環境、マリンレジャーなど、多種多様な海洋調査や情報提供を行っています。

水路記念日に併せ、海上保安庁海洋情報部の海洋情報資料館において、貴重な資料を特別展示するとともに、国土交通省1階ロビーにおいて、最新の海洋情報業務を紹介します。

### 1 海洋情報資料館特別展示

(1) 主な内容

①伊能図(原寸・縮小模写図)

明治の初めに海図作成に活用するため伊能図原本から原寸模写された「豊後(別府、大分)」「豊後日向(津久見、佐伯)」「肥後日向(宮崎)」の三図及び縮小模写された関東周辺の「武蔵相模」「安房上総」「駿河伊豆相模」の三図

②軍機海図

昭和15年から18年に刊行された横須賀軍港付近の軍機海図

③東京湾の変遷を示す海図

明治以降の時代とともに移りゆく東京湾の様子を示す海図

④津波防災情報図

想定東海地震に基づく津波防災情報図

⑤その他

日本最初の海図と銅版並びに明治初期に使用した測量機材等の貴重な資料

(2) 期間：平成19年9月10日(月)～14日(金) 午前10時～午後5時

(3) 場所：海洋情報資料館(海上保安庁海洋情報部庁舎内：別図参照)  
東京都中央区築地5丁目3番1号

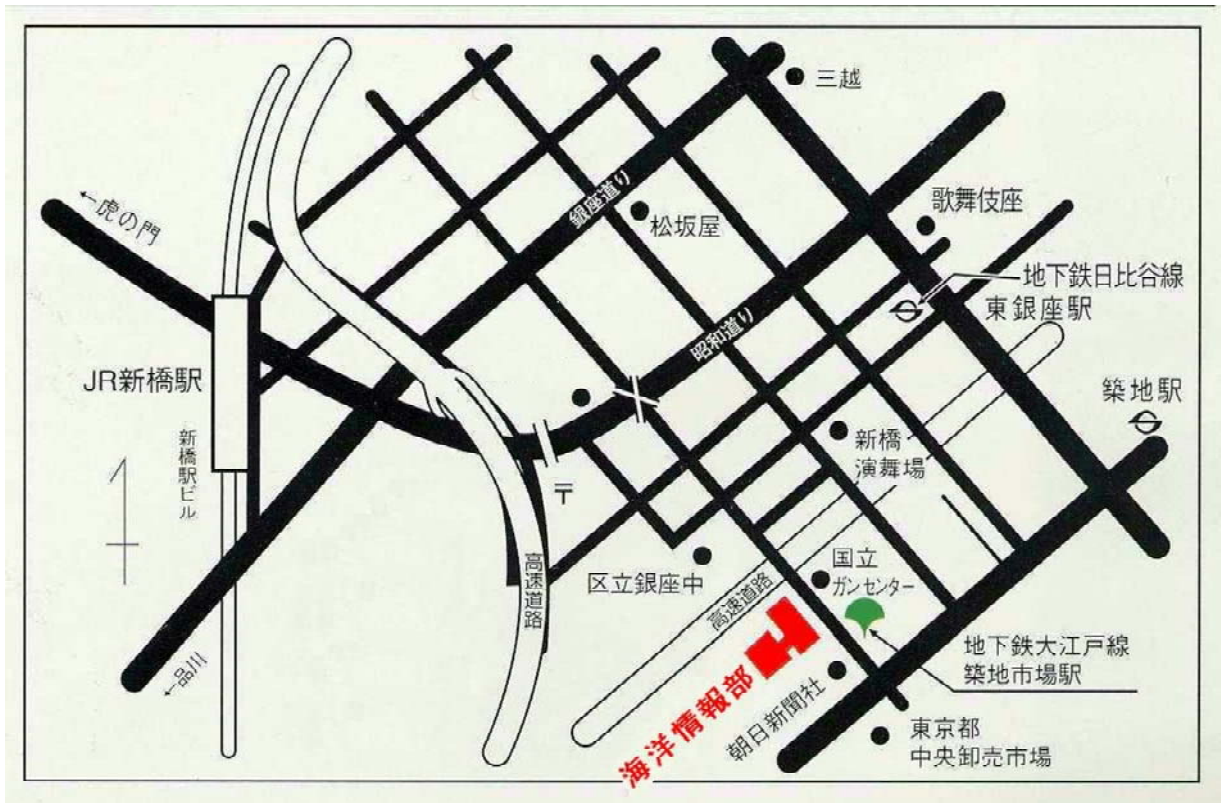
(4) 問い合わせ先：電話 03-3541-3686 海洋情報部企画課

### 2 国土交通省でのパネル展示

(1) 内容：海底地殻変動観測、津波防災情報図、大陸棚調査

(2) 期間：平成19年9月3日(月)～14日(金)(土日を除く)

(3) 場所：国土交通省(合同庁舎3号館)1階ロビー  
東京都千代田区霞ヶ関2丁目1番3号



## 海洋情報部の組織の変遷

- 明治 4年（1871年） 9月12日 兵部省海軍部水路局（築地・兵学寮内）
- 明治 5年（1872年） 4月 5日 海軍省水路局
- 明治19年（1886年） 1月29日 海軍水路部 {海軍大臣に属する機関（海軍省外局）となる}
- 明治21年（1888年） 6月27日 水路部 {海軍の冠称を廃し水路部と改称}
- 大正10年（1921年） 6月 (国際水路局IHBに加盟)
- 昭和20年（1945年） 11月29日 水路部 {運輸省外局となる}
- 昭和23年（1948年） 5月 1日 海上保安庁水路局 {海上保安庁は運輸省外局となる}
- 昭和24年（1949年） 6月 1日 海上保安庁水路部
- 昭和40年（1965年） 4月 1日 海洋資料センターを設置
- 昭和58年（1983年） 4月 1日 海洋資料センターを日本海洋データセンターに改称
- 平成14年（2002年） 4月 1日 海上保安庁海洋情報部 {水路部を改称}